

## 日本ビジネスコミュニケーション学会からのお知らせ

### 2012年度 関東支部春期大会プログラム

テーマ：東日本大震災復興における危機への組織的対応

—危機における、政府、企業、軍事組織の対応—

日 時：2012年6月20日（水）18:00～20:30

場 所：拓殖大学文京キャンパス（地下鉄丸の内線 茗荷谷駅 徒歩3分：文京区小日向）

会場の変更：C館604教室からC館402教室に変更しました。

参加費：会 員：1人1000円 非会員：1人2000円 学部生・院生：無料

申 込：学会事務局までメールにてお申し込み下さい。 info@abcj.org

東日本大震災が発生してから早くも1年以上が立ちました。復興に向けて、政府を初め、被災地の行政、地域の方々、企業、ボランティアの人達など、様々な組織や人達が取り組んでいます。学会では昨年10月には「大震災と危機管理能力」をテーマに年次大会に行い、日本の組織の危機管理能力やリスクマネジメントのあり方について検討を行いました。また、今年3月には「東日本大震災とボランティア活動」として講演とパネル討論を行い、復興や援助のあり方を民間のボランティア活動の視点から検証しました。特にこのボランティアのシンポジウムでは、終了直後から参加者の学生から、「是非ボランティアに参加し復興に協力したい」との希望があり、シンポ開催の意義が有りました。

6月20日の支部春期大会では、これらの研究を踏まえて危機への対応や復興のあり方を政府、企業、自衛隊などの視点から考えます。尚、開催日時ですが、平日の仕事の帰りに参加できるよう水曜日の夜に開催致しました。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

受 付：17:45 開始

開会式：18:00～18:05 司会：中川 有紀子（慶應義塾大学産業研究所研究員）

基調講演：18:05～18:35 「東日本大震災における物流—政府の対応と企業の対応」

講師 芦田 誠（拓殖大学商学部教授・経営経理研究所長）

講演：18:40～19:00 「危機への組織的対応—理論」

講師 平田 透（金沢大学経済経営学系教授）

19:00～19:20 「マネージングフローのケーススタディ 賢慮概念の理論的漸進に向けて」

講師 成田康修（公益企業勤務）

19:20～19:40 「危機における軍事組織の対応」

講師 綿森 昭示（航空自衛隊幹部学校勤務）

パネルディスカッション：19:40～20:10 パネル司会：平田 透

テーマ：東日本大震災復興における危機への組織的対応

パネリスト：芦田 誠、綿森昭示、成田康修

質疑応答：20：10～20：25 司会：中川 有紀子

閉会式：20：25～20：30 閉会挨拶

以上